

行政、まちづくりへの関心を高める

小学生子ども議会開催



市の将来を担う子どもたちに、自分たちの夢やまちへの希望を発言する場を設けることで、行政やまちづくりへの関心を高めてもらうと、10月15日に市議会議場で「小学生子ども議会」を開催しました。

▽開催の方法

市内7中学校区内の小学6年生の中から議長2人、議員10人、補助議員10人を選出。

質問は、議員がそれぞれ3分以内で行い、市長・教育長などが答弁。再質問は補助議員が行ってもよいこととした。

子ども議会参加者（敬称略）

学校名	議長
高梁小	伊丹 倫
成羽小	坂部 樹里

学校名	議員	補助議員
玉川小	大樫 幸治	堀 弘樹
落合小	小林 恵梨香	中山 理咲子
津川小	藤本 沙織	浅野 梨菜
川面小	鈴木 勝之	村田 晴彦
中井小	岩本 崇志	吉田 有佑
有漢西小	杉 千春	蓮井 なな
布寄小	高下 郷美	若原 滴
川上小	平野 桃花	山下 瑞生
富家小	原田 達矢	古村 梨香
平川小	江草 完浩	江草 寧浩

質問・答弁の概要

大樫幸治 議員（玉川小）

玉川町には病院がなく、救急車が大変重要だと思いますが、小学校周辺の山の中では道も狭く救急車が通るのも大変。また、



独り暮らしのお年寄りに何か事故があったとき、どうやって救





☑ 急車を呼ぶのかとても心配です。市の救急業務の現状について説明してください。

市長 消防署では119番通報があると、すぐに救急車が入れる場所かどうかを調べ現場へ向かっています。日ごろから職員同士で情報交換し緊急時に備えています。

また、独り暮らしのお年寄りを対象に、緊急通報サービスを行っています。電話機のそばに機械を置き、急病のときなどにボタンを押すと、近所の人などがかけつけます。

それだけでは万全でないので、やはり日ごろからの近所との付き合い、助け合いが重要です。安心して暮らせるまちにするにはどうすればよいか考えていきたい。

小林恵梨香 議員(落合小)

市内にはアクセサリ、小物、天然石などを売る店がないので、岡山市や倉敷市などに行つて買い物をしなくてはなりません。市内に専門店が増えるような取り組みはできないでしょうか。

市長 大型ショッピングセンターなどへお客さんが流れてしまっている、昔から営まれている店を続けていくことや、新しく店を始めることが難しくなっているようです。もう一度お客さん呼び戻すことができるよう、皆さんと一緒に考えて取り組んでいきたい。

きれいで魅力あるまちには、人がたくさん歩いてくれるようになります。ものも売れるようになると考えます。そうした流れが生まれるような取り組みも行ってきたい。



藤本沙織 議員(津川小)

津川町に、ノートや半紙など文房具を売っている店や、子どもを遊ばせることができるような公園、小児科の診療所などを設置していただき、安心して子育てができるようなまちにしてほしいと思います。

市長 先ほどの小林議員の質問でもお答えしましたが、住む人が減り、ものが売れなくなって店が閉まるという悪循環を解消するための取り組みを行ってきたい。

子どもたちが安心して遊ぶことのできる公園は必要です。現在は公園そのものは少ないですが、学校の校庭を使ってもらうことができるので、津川小学校や高梁東中学校も利用していただきたい。現在、市内には5つの病院、



53の病院・診療所があります。病院などに安心して行くことができるよう、市内の交通手段を充実することも考えていかなくはなりません。

生まれ育った高梁を離れるのはつらいこと。高梁にずっと住みたいと思つていただけるようなまちづくりをしていきたい。

鈴井勝之 議員(川面小)

総合的な学習の時間で、備中松山城や地元の寺山城のことを学習するうちに、高梁市を全国に知ってもらいたいと思うようになりました。



・市内で撮影された映画「県庁の星」は、市のPRにとっても役立つと思います。
・寺山城のこともっとPRしてはどうでしょうか。